

# [中長期]事業目標管理計画書

作成日：2018年 1月 31日 作成者：齊藤 淳

■この計画書は、法人全事業所の中長期計画(2年以上を要する計画)全体を示すリストです。個々の計画詳細・実施内容等は、PJチームリーダーが保管する仕組み■

課題分類	課題テーマ	実現したい目標(値)	PJチーム リーダー/メンバー	マスタースケジュール					
				1年目[2017(H29年)年度] 実施内容	MR評価点	2年目[2018年度] 実施内容	MR評価点	3年目[2019年度] 実施内容	MR評価点
長期目標	財務強化	長期 50億円 短期的に 30億円	執行理事	19億円		26億円		27億円	
長期目標	障害者の「居る場所」「生き甲斐」造りのため、障害者アートを位置づける ----カルチュラル・オリンピアド目指し-----	①2017年～2020終了時までオリンピアド参加 ②ギャラリー「パラアート」完成し展示会・企画 ③アーティストの支援など障害芸術支援活動(学芸員採用)開始 ④障害者音楽・演劇・総合芸術の支援 ⑤アビリンピック参加	齊藤・ボイス中岫・児童木村	①参加計画を練る ②レストラン内で仮に展開 ③ア まず展示絵画の買取をし 1)ポスター・ランチョンマット作成 イ 県内アーティスト探す ④⑤、ピアノ演奏		①具体的計画作成 ②ギャラリー運営 ③左実行 ④⑤左同		同前年	
長期目標	三沢老人ホーム第七期計画(七期 30年～32年) 改築計画の完成	改築 ・特養 60床 ・ショート 10床 ・デイ・障害他	執行理事 含 ケアマネ	具体的事業構想・計画作成、資金増強計画策定		左 同 ただし実行計画とする		第七期実行(32年計画・補助金)、33年入札決定	

		①重度共生デイ (療養通所・重度デイ 10人) ②重度共生ショート 3人 7人 ③訪問看護チーム移転 ④総合リハセンター (長老ミュージアム)	含 中岫  含 中村  含 中村・佐倉					
長期目標	晴ヶ丘老人ホーム改築計画	・本体 60床 1)ショート3人+簡易宿泊寮7人 2)生活支援・就労センター ・サテライト 10床 1) 三沢併設?	執行理事	具体的事業構想策定・計画作成、資金計画		左 実行		第七期実行
品質向上	全事業所の品質向上①	全部門 ISO2015 取得	全職員	改善・審査		世田谷計画・勉強会		実行
品質方針	全事業の品質向上②	品質方針の実現	部門責任者	1)研修 ①ナラティブ SW 研修 ②拠点長品質方針研修 ③部門責任者研修 2) 加算取得		左 実行		左 実行

福利厚生	①リーダー以上給与の支給基準 ②給与制度抜本改革 ③関東職員の福利厚生	①評価による上下の確定基準決定 ②給与改善 ③関東福利厚生		①キャリアパス改定 ②決定・実施 ③全社検討する		①医療・関東キャリアパス ②改善 ③決定・実施		改善・実行	
教育	教育制度の前面見直し	見直し決定・実行		実行・運用		トレーナー制度実行		改善	
福祉教育	楽晴会サポーター制度導入	地域人材育成制度創立 U12～18まで		計画実行 結成式・実行		実施・改善		実施・改善	
次世代計画	2015年次世代育成のための一般事業主行動計画 ①預かり保育 ②妊婦・育児相談会 ③メンタルヘルス対策	①三沢老人ホーム改築計画による ②計画策定 ③西検診Pで実行		①全児童デイにより計画 ②計画 ③実行・改善		①実行 ②実行 ③改善		①実行 ②実行 ③改善	
世田谷計画	1) 世田谷高齢者総合施設	①幹部職員採用予定 施設長・都市型施設長・事務長・管理栄養士・就労サビ管理・ケアマネ・ヘルパーサ責・訪看管理者・小多機管理者・相談員3人 フロアリーダー4人 UL8人 ②介護職常勤51人 介護パート35人 事務常勤2人 事務パート2人		①一次採用計画(採用)施設長・相談員2人施設ケアマネ1人・就労サビ管・居宅ケアマネ・事務長・事務員2・小多機管理者・看護師3・フロアリーダー4人・ユニット3人・介護10? 調理員3人p2人管理栄養士		4/1 オープン 特養110床 小規模25人 居宅支援事業 ショート20 都市型軽費20 就労支援		①②③補充	

	2)障害者総合支援センター	調理常勤2人 調理P 4人 障害P 2人 障害雇用15人 看護師常勤5人 看護師P 3人 ③採用活動の見直し		②採用活動見直し ア ネット イ SNS ウ ハローワーク 1) 日中生活介護 2) 児童デイ 3) 就労支援		左実行		左実行	
障害	障害者ボイス事業拡大	①重度者の支援 ア デイ10人 イ ケアホーム ウ 重度就労 ②精障者の支援 ア 地域移行 イ サポート体制 ③技能オリンピック参加		① ア 重傷者のデイを拡充 イ ケアホームの実践構想計画 ウ 重度就労の実践 ② ア 地域移行3人 イ サポート体制の資源作る ③調査		ア 拡充 イ 実践 ウ 実践 ②10人 ③調査		ア 改善 イ 改善 ウ 改善 ②10人 ③技能オリンピック参加計画	
フード	青森フード部門の統合	①全体の統合プランの見直しと実行 ②複数の拠点での販売		①一括発注・請求其の他 ②販売拠点多数		①全体の計画 ②販売戦略 ③生産アップ		①②③改善	

		③生産性向上		③その施策？プラン					
居宅 介護	総合支援事業の対応	三沢、六戸、府中、世田谷 1) 介護保険 ケアマネの体制の見直し 2) 保険外 介護支援センターの活動とソーシャルワークmセンター 3) 相談支援との統合		1) 重度化と医療連携 2) 総合支援事業・在宅ケア有り方 3) 共生サービス		1) 左 同じ 2) 検討会 3) 検討会		総合相談支援センター構想	
法人 SWC	低所得対策	①生活困窮者支援事業  ②無料宿泊施設の検討(生保並み) ③学童の支援(就学支援・奨学金)		① ア 役所担当サポート イ しあわせネットワーク クセンター実行 ②実施計画策定 ③実施計画策定		①改善  ②策定  ③策定		夫々改善	
施設 ケア	ユニットケアの追及	各施設ユニットケア又はその思想のケア		研修会を年2回は入れる		改善		改善	
医療 連携	医療研修実施	隔月 全体で2回		訪問看護と検討研修会		改善		改善	
介護 スキル	介護の質を上げる	1 介護プロセスの改善(アセスメント・プラン)	訪問看護 デイ 三沢・晴	1 全事業所対応		1 実行		1 改善	

		2 介護記録で効果の測定ができる 3 ICFと伴走型		2 同上 3 ICF ステージ		2 実行 3 実行積み上げ		2 改善 3 データ化	
地域包括ケア	住宅による地域包括ケアの検討	1) サ高住の特定化 2) 地域包括での在宅ケアのあり方		1) 計画・実施 2) 検討会		1)改善 2)実行		改善	
50周年事業	50周年記念事業	記念事業		計画		世田谷の完成と同時に実行		片付け	
長期計画	地球温暖化対策 地球環境の快適性の向上・エネルギー利用の効率化を図る。	① 省エネの重要性についての勉強会 ② 電化及び太陽光発電設備、省エネ機器 についての研修会の実施及び施設見学		三沢・晴ヶ丘改築時					

MR 評価基準	[評価点：9～10点]期待水準を上回り、抜群の実績を上げた場合	[評価点：3～4点]期待水準を下回った場合
	[評価点：7～8点]期待水準を上回った場合	[評価点：1～2点]期待水準を大幅に下回った場合
	[評価点：5～6点]期待水準どおりであった場合	[評価点：0点]計画に未着手の場合